



《よもやま話》 御殿場周辺の歴史と暮らし

単行本 - 2025/10/1 初版
齋藤治俊 著

本書は、2020年10月から2025年5月まで109回にわたって岳麓新聞『日曜さん』に掲載された齋藤氏の寄稿文を収録したものです。

- 失われつつある地域の歴史・文化、風情を若い世代に残したいと思ったからだ。時代は令和に入り、昭和の身近な情景や風習、地域の文化などが遠い過去の思い出になり、今残さないと消えてしまうと考えた。
- 岳麓新聞社編集長 小野寺剛
本書「あとがき」より

【目次】

1. 富士山に挑戦/富士山と共に(9話)
2. 御殿場の「桜・椿・水」(5話)
3. なつかしい「季節の行事・子どもの行事」(6話)
4. 人物「御殿場に足跡を残した著名人」(13話)
5. 古墳・神社・史跡・城址等(9話)
6. 足柄峠/金太郎/竹ノ下合戦(7話)
7. 戦争との関わり/戦争の記憶(16話)
8. 障害者/ハンセン病/新型コロナ感染症/旧優生保護法(9話)
9. 明治～大正時代の出来事(10話)
10. 時事問題/雑話いろいろ(25話)

著者紹介 さいとう はるとし
齋藤 治俊

1947年生まれ

元公立中学校教諭・小中学校校長
元国立中央青年の家専門職員
元岐阜聖徳学園大学准教授



《最近の著書》

- ・「教師のための教育保健学」(共著)日本教育保健学会編 東山書房 2016年
- ・「ほいくえん大すき(御殿場の保育園/保育園通信 1~266号) 2018年
- ・「コロナに負けない教師と子どもたち」(共著)学校体育研究同志会 2021年
- ・「子どもたち5000人に聞いた!学校で大切なこと」(共著)
日本教育保健学会共同プロジェクト編 大修館書店 2024年